

令和2年度 アウトリーチ(訪問支援)研修【合同研修一前期】  
日程表

於：国立オリンピック記念青少年総合センター

9月14日(月)	
13:30～	開会の辞
13:35～13:50	施策説明：「困難を有する子供・若者に対する施策説明」 内閣府政策統括官(政策調整担当)付青少年支援担当
14:00～15:20	令和元年度研修生 「アウトリーチ研修での学びとその後について」 加賀市教育総合支援センター教育支援相談室      スクールソーシャルワーカー      山村 智光氏 「アウトリーチ研修の学びを自身の活動に活かすために～学びの軸を考える～」 一般社団法人KU・RENKA      代表理事      湯浅 龍氏
15:30～17:00	各研修生「自己紹介」(1人×5分)
17:00～18:00 (「わたげの会」のみ オンライン打合せ)	「実地研修に伴う受入団体との情報交換」
9月15日(火)	
9:30～15:00	「地域の関係機関・社会資源を活用した支援とソーシャルワーク論」 久留米大学文学部社会福祉学科      教授      門田 光司氏
15:15～18:00	「困難を有する子供・若者の今日的課題及び支援の取り組み」 中央大学      教授      古賀 正義氏
9月16日(水)	
9:00～13:00	「アウトリーチの事例に関する検討・工夫について」 社会福祉法人 北九州市福祉事業団 北九州子ども・若者応援センター「YELL」 北九州市社会的養護自立支援生活相談事業「HANAS“YELL”」      センター長      村上 博志氏
14:00～17:00	「ひきこもりピアサポートの現状および当事者視点から考えるアウトリーチの心得・姿勢」 ひきこもり当事者グループ「ひき桜」in横浜      代表      割田 大悟氏
9月17日(木)	
9:00～18:00	「アウトリーチと重層的な支援ネットワークを活用した多面的アプローチ」 認定特定非営利活動法人 スチューデント・サポート・フェイス      代表理事      谷口 仁史氏
9月18日(金)	
9:30～12:30	「ひきこもり状況へのアウトリーチの実践～見立てのポイントと訪問支援の実際～」 特定非営利活動法人 青少年自立援助センター      理事長      河野 久忠氏
12:30～	閉会の辞